

成人式・桃の節句・春分の日、もうすぐ端午の節句

穏やかな年明けに足取り軽く初春から気持ちの良い幕開けとなりました…ですが、世界が一つになるパンデミックが。統計的に感染症は10年に一度襲

ってくるそうです。今回は Spanish Flu 以来の大襲来でしょうか？とすると、丁度100年。渡

航の自由が COVID-19 の世界的な広がりのおかげになったと見受けられます。現代のテクノロジーで拡散されたようです。その反面、IT 技術の革新により有用な情報や意見が個人・地域などの小さな組織で検証され、又、有益な情報をもとに対策が講じられています。

経済活動を停滞させてはいけません。患者を治療する公費、雇用継続を助成する公費、会社経営に希望を持続させる公費等々。これらの財源は税金です。経済の流れには必ず税が課されています。「食」の購買は経済活動の主軸です。忘れがちですが。

「捨てる神あれば拾う神あり」イベント等で生活を維持さ

れていた方々の足元を掬った今回のパンデミックですが、このタイミングで必要とされる職にチャレンジすることも可能かと思えます。非常時に特化して人

員不足に陥っている企業が、継続雇用を念頭に人員数を割出して補充すれば、

埋もれている有能人材を発掘できる良い機会になるかもしれません。驚異的な速さで進むIT社会を振り返り、見落とししていた穴を修復する良いチャンスでもありそうです。世界中の工場が一時封鎖される措置が執られ、心なしか空気が清浄化されたような気がします。Purification。

この状況下、海運業界に課題が沸々と湧き上がっています。COVID-19 パンデミックによって支障を来している船員交代です。通常船員は最長6ヶ月船内でお仕事ができるそうです。その後は休養を取り、また乗船して働く。国際的な労働条件です。外国人船員に船員力の大半を委ねる日本はただ事ではない有事です。過去、海洋産業の陰

りから船員職を離れた方々に需要がある？乗船に係る待機期間を見据えた船員特区を港に設置する案が考えられているくらいです。

NPO 法人 ALBERI DEL CACAO—カカオの木—は設立当初にイタリアから輸入販売し

自然の賜物 食と経済

経済と平和 (雇用)と(安定)

本来、人はお腹がすくと怒りっぽくなってしまいう傾向にあるかもしれません。経済が成長し雇用が創出され略奪を必要としなくなる生活が持続的な安定を生み出すと考えます。

- ・国際相互理解に基づいた経済活動から平和を導き、又、雇用創出により社会を安定させる。

- ・突然の社会の変化に対応できるように常に基盤を整えておく。

この理念をもとに活動を展開しています。

たチョコレート菓子
PAMPEPATO を愛知県児童養護施設にプレゼントさせて頂いて以来、毎年年賀状を送っています。今年は海事振興連盟・海洋立国懇話会、公益財団法人日本船員雇用促進センター各位のご協力を得て「船員になるためには」資料を愛知県児童養護施設

35か所にクリスマス・お正月のプレゼントとして送付させて頂きました。志ある子供達に適切な情報を早期に提供できるように、前出の関係機関にご協力いただき子供達の未来への橋渡しをさせて頂こうと考えております。日本人船員の高齢化が進む昨今、輸送を底辺で支える英

知は何処に行ってしまうのだろうかと気をもんでいました。欧州の海洋産業セミナーに参加した際は努めて海洋交流ができるように人脈を構築して参りました。訪日欧州委員会委員の皆様にも海事関係の学術交流を目指していますとアナウンスしています。

日本とヨーロッパの距離

COVID-19 パンデミックにより注目を集めている課題が「病院船」です。数年前アメリカの病院船が日本に寄港しました。今回の COVID-19 パンデミック有事にもニューヨークに停泊し1000人といわれる患者収容能力と最新設備に期待がかけられ任務を遂行中です。ヨーロッパ主

要国もそれぞれ所管に合わせた船舶病院船を所有しています。所有：海軍／雇用・社会保険省、用途：医療専用船／軍艦、等々。日本も病院船を就航する動きが1995年から在り、今年度補正予算に調査費用が計上されています。調査費用？もう少し急いでほしいなあというのが

今回の現象を踏まえた正直な気持ちです。

「備えあれば患いなし」火器は装備せずジュネーブ条約で保護され災害に活躍可能な病院船。戦争か平和か。所有管轄・用途の側面から見た日本とヨーロッパの病院船定義。新たな視点・新たな距離感です。

目的及び事業

(目的)

この法人は、ヨーロッパに移住している移民・難民や出稼ぎ労働従事者に係る問題に対して、日本の国内での身近な経済活動を通して改善や解決を図り、ヨーロッパの雇用の増進と地域の活性化に寄与する事を目的とする。

(特定非営利活動の種類)

この法人は、(目的)を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 国際協力の活動
- (2) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- (3) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

Published by

令和二年4月12日(日)

Chairwoman Yukari Doi

NPO 法人 ALBERI DEL CACAO – カカオの木 –

〒466-0815 愛知県名古屋市昭和区山手通2丁目2番地の3

070-5252-6354

E-mail: alberidelcacao@gmail.com URL: <https://alberidelcacao1.jimdo.jp>

名古屋市認証 No.51800-05-015392